

「隣人に誠実に生きる掟」
出エジプト記 20 章 1-2,12-17 節

2023.1.29

●アウトライン

1. 隣人に関して偽証してはならない
 - ・ 隣人に関する偽証の罪とは
 - ・ 疑い合い、嘘をつき合い、騙し合う世界の中で
 - ・ 隣人の名誉や信用を守り、促進する掟として
 - ・ うわさ話や陰口の禁止
2. 隣人に誠実に生きる
 - ・ 神が誠実なお方であるゆえに
 - ・ 「正直者が馬鹿を見る」のか？
 - ・ 「久世福商店」の話
 - ・ 私たちが誠実に生きる時、神の誠実さが広がっていく。

●聖書箇所

【エフェソの信徒へと手紙 4 章 21-25 節、新約聖書 356-357 ページ】

「キリストについて聞き、キリストに結ばれて教えられ、真理がイエスの内にあるとおりに学んだはずです。だから、以前のような生き方をして情欲に迷わされ、滅びに向かっていく古い人を脱ぎ捨て、心の底から新たにされて、神にかたどって造られた新しい人を身に着け、真理に基づいた正しく清い生活を送るようにしなければなりません。だから、偽りを捨て、それぞれ隣人に対して真実を語りなさい。わたしたちは、互いに体の一部なのです。」

【コリントの信徒への手紙二 1 章 18 節、新約聖書 326 ページ】

「神は真実な方です。だから、あなたがたに向けたわたしたちの言葉は、『然り』であると同時に『否』であるというものではありません。」

【イザヤ書 43 章 4 節、旧約聖書 1130 ページ】

「わたしの目にあなたは価高く、貴く／わたしはあなたを愛し／あなたの身代わりとして人を与え／国々をあなたの魂の代わりとする。」

【マタイによる福音書 7 章 12 節、新約聖書 11 ページ】

「だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。これこそ律法と預言者である。」

●カテキズムの言葉（聖書の教えの要約）

【ハイデルベルク信仰問答】

問 112 第九戒で、神は何を禁じておられるのですか。

答 私に誰に対しても偽りの証言をせず、誰の言葉をも曲げず、陰口や中傷をする者にならず、誰かを調べもせずに軽率に断罪するようなことに手を貸さないこと。かえって、あらゆる嘘やごまかしを、悪魔の業そのものとして神の激しい御怒りのゆえに遠ざけ、裁判やその他のあらゆる取引においては真理を愛し、正直に語りまた告白すること。さらにまた、私の隣人の栄誉と威信とを私の力の限り守り促進する、ということです。

【子どもと親のカテキズム】

問 79 第九戒で、神さまは私たちに何を求めておられますか。

答 神さまは真実な方ですから、私たちにも真実をお求めになります。悪いうわさを流したり、嘘をついて、友達を傷つけてはいけません。いつも愛のうちに真実を語りましょう。

●教会で読まれる十戒の式文

わたしは主、あなたの神、あなたをエジプトの国、奴隷の家から導き出した神である。

1. あなたには、わたしをおいてほかに神があってはならない。
2. あなたはいかなる像も造ってはならない。
3. あなたの神、主の名をみだりに唱えてはならない。
4. 安息日を心に留め、これを聖別せよ。
5. あなたの父母を敬え。
6. 殺してはならない。
7. 姦淫してはならない。
8. 盗んではならない。
9. 隣人に関して偽証してはならない。
10. 隣人の家を欲してはならない。